

◇ グループ活動

グループごとにフィールドワークを中心に活動しました。

★植物グループ&動物グループ

植生回復のための播種作業

植物グループと動物グループは共同で、採種した6種類の植物について、播種する場所と種類を話し合いました。播種作業は動物グループで担当しました。



G エコトンネル南側は、
ドングリを植えました。
(アベマキ、アラカシ)



C 遮光フェンスの後ろは、
アカメガシワ、
ヤマウルシ、ハゼノキ



その他...

D 1号橋付近は、色々な種を播きました。
アカメガシワ、ヤマウルシ、ハゼノキ、
アベマキ、アラカシ



E 擁壁下には、
先駆植物の
アカメガシワ、
ヤマウルシ、
ハゼノキ

切土法面は
シキが多いので、
マツを播いてから
水をかけておきます。

F エコトンネル北側は、
アカメガシワ、
ヤマウルシ、ハゼノキ

湧水観測

土砂が堆積しているので、
清掃したほうがよいかも
しれませんね。



シェルター構造上部の
観測ポイントのうち1か所
の水位が「ゼロ」で、
観測孔に土が堆積している
状況でした。

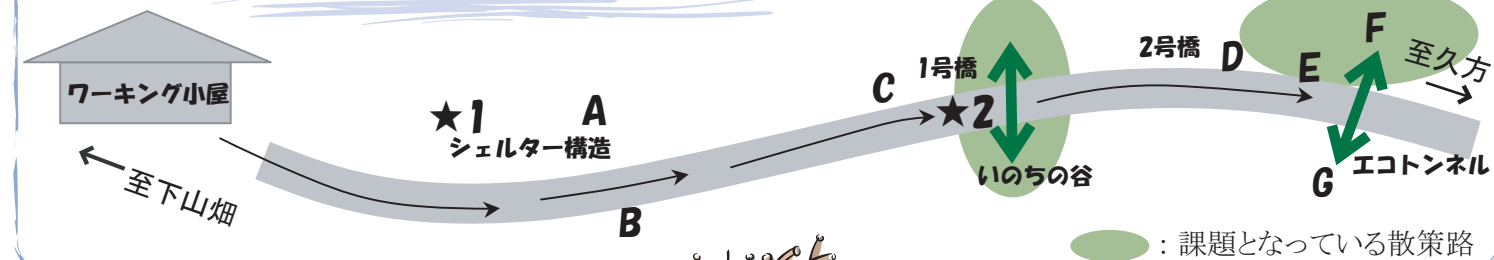
地下水位調査



シェルター構造上部水位



★フィールドワーク位置図



★植物グループ&施工グループ ★1

シェルター構造上部の植生管理

植物グループで、整理伐を行う樹木を選定し、施工グループと共同で伐採を行いました。伐採した樹木は約80本で、平成17年11月に植栽した箇所については、今回の作業で整理伐が完了しました。

伐採のようす



伐採の必要な樹木の選定



シェルター構造の
下に運びました。
今後の活動に利用します。



伐採後、
枝を整理して
一箇所に集めました。



★施工グループ

現地確認

施工グループは、現地を全域歩いて、現在課題となっている箇所や、維持管理工事で施工された排水施設の確認をしました。



排水施設の確認



現地確認へ...